

新免許状所持者の記入例

履 歴 書

(甲 号) 表

| | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|------------------------------|----------------------------|---------|
| 氏 ふりがな 名 | ひがしうえ ふさこ 東 上 総 子 ④ | | | 旧 氏 名 | たなか ふさこ 田中 総子 | | |
| | により 年 月 日改姓(名) | | | 性 別 | 婚姻 により 平成27年 10月 15日改姓(名) | | |
| | により 年 月 日改姓(名) | | | | 男 ・ (女) | | |
| | 年 月 日改姓(名) | | | 生 年 月 日 | 平成 2年 6月 20日 | | |
| 現 住 所 | 〒 260-0000 Tel 043(223)0000 090(1234)0000 | | | 本 籍 地 | 千葉 都・道・府・県 | | |
| | 千葉市中央区〇丁目〇番〇号 | | | | 都・道・府・県 | | |
| | | | | | 都・道・府・県 | | |
| | | | | | 都・道・府・県 | | |
| 学 歴 | 学 校 | 学 部 | 科 名 | 修 学 期 間 | 修 業 区 分 | | |
| | 〇〇市立〇〇小学校 | | | 平成 9年 4月~15年 3月31日 | 第 6 学年 (卒)・修・退 | | |
| | 〇〇市立〇〇中学校 | | | 平成15年 4月~18年 3月31日 | 第 3 学年 (卒)・修・退 | | |
| | 千葉県立〇〇高等学校 | | 〇〇科 | 平成18年 4月~21年 3月31日 | 第 3 学年 (卒)・修・退 | | |
| | 〇〇大学 | 教育学部 | 〇〇科 | 平成21年 4月~25年 3月15日 | 第 4 学年 (卒)・修・退 | | |
| | | | | 年 月~ 年 月 日 | 第 学年 卒・修・退 | | |
| | | | | 年 月~ 年 月 日 | 第 学年 卒・修・退 | | |
| 教 育 職 員 免 許 状 | 種 類 | 教科又は特別支援教育領域 | 番 号 | 授与年月日 | 授与権者 | | |
| | ① 中学校教諭1種 | 数学 | 平24中1第235号 | H25・3・31 <small>有効期間満了日 H35・3・31</small> | 千葉県教育委員会 | | |
| | ② 高等学校教諭1種 | 数学 | 平24高1第109号 | H25・3・31 <small>有効期間満了日 H35・3・31</small> | 千葉県教育委員会 | | |
| | ③ | <注意> ・新免許状所持者は、「更新」「延長」どちらかに○がつきます。 | | | | | |
| | ④ | | | | ・「免除による更新」を受けた場合は、免除事由を記入する。 | | |
| 教 員 免 許 に 係 る 更 新 制 録 | 確 認 延 免 更 延 期 除 新 長 | H32・8・31 備 ①② 考 産休・育休のため | 確 認 延 免 更 延 期 除 新 長 | H43・3・31 備 ①② | 確 認 延 免 更 延 期 除 新 長 | H53・3・31 備 ①② 考 免除・優秀教員 | |
| | ・有効期間の延長期間は、当該事由がなくなった日から起算して2年2月を超えない。 | | ・更新された免許状の有効期間は、更新前の有効期間満了の日の翌日から起算して10年を経過する日の属する年度の末日となる。 | | | | |
| | | | | | | | |
| 資 格 等 | 種 類 | 番 号 | 授与年月日 | 授与権者 | 備 考 | | |
| | 学校図書館司書教諭 | 第89041号 | H20・10・21 | 文部科学省 | | | |
| | | | | | | | |
| 研 修 | 区 分 | 期 間 | 実施機関 | 賞 罰 | 年 月 日 | 賞 罰 事 項 | 賞 罰 機 関 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

履歴書記入要領

1. 「文字・数字」 かい書、算用数字で記入すること。
2. 「氏名」 ふりがなを付し、押印すること。
3. 「旧氏名」 現氏名が改姓(名)後のものである場合に、改姓(名)前の氏名と改姓(名)年月日、理由を記載すること。
4. 「性別」 該当文字に○印をつけること。
5. 「学歴」 小学校から入学、卒業、修了等を順にもれなく記入すること。
6. 「教育職員免許状」 授与されたもの全てについて、各相当欄に記入すること。
7. 「教員免許更新制に係る記録」 教員免許更新制に係る証明書の内容を各相当欄に記入すること。
8. 「資格等」 職務に関する資格・免許について、各相当欄に記入すること。
例. 栄養士、学校図書館司書教諭、看護師、保健師
9. 「賞罰」 年月日順に記載すること。県教育委員会以上とする。
10. 「発令事項」
 - (1) 公務員期間については、次の事項について辞令面の全文を年月日順にもれなく記載し、任命権者の原本証明を受けること。
ア 任免、懲戒事項
イ 任官、官等級
ウ 昇給、昇格
エ 法令による身分異動(朱書)
オ 給与の規則改正(朱書)
カ 校名変更(朱書)
キ 退職金等
 - (2) 民間期間については、勤務の期間、社名を記載すること。(職に就いていない期間も記載すること。)

写真欄

(6×4.5cm)
上半身、脱帽

| 発令年月日 | 発令事項 | 任命権者 |
|----------------------------|---|----------------|
| 平成13 3 9 ~14 3 31 | 在家庭 | |
| 14 4 1 ~20 3 15 | 大学生 | |
| 20 3 16 ~ 3 31 | 在家庭 | |
| 20 4 1 ~ 5 31 | 株式会社〇〇アカデミー講師(臨時) | |
| 20 6 1 ~ 7 31 | 茨城県立〇〇高等学校臨任講師 | 茨城県教育委員会 |
| 20 8 1 ~ 8 31 | 在家庭 | |
| 20 9 1 | 〇〇物産株式会社勤務(正規) | 代表取締役 〇〇 〇〇 |
| 令和4 12 31 | 同社退社 | |
| 5 1 1 ~ 1 8 | 在家庭 | |
| 5 1 9 | 千葉県東金市公立学校教員として臨時的に任命する | |
| | ただしその臨時的任用の期間は令和5年3月31日までとする | |
| | 千葉県東金市立〇〇小学校講師に補する | |
| | 教育職(二)1級37号給を給する | 千葉県教育委員会 |
| | ※ 1日も空白がないように記入する。 ※ 職についていない月は、在家庭として記載する。 ※ 公務員または、これに準ずる職務についていた者は、発令事項のすべてを記載し、任命権者の原本証明を受ける。 (履歴書に原本証明があれば、職歴証明書は不要) ※ 民間での勤務経験がある場合(臨時・正規問わず)、職歴証明書が必要です。 | |

※大学入学前に浪人期間がない場合は、大学卒業後から記入していくこと

正規または臨時を記入

他県の臨任職員(常勤・非常勤)についても辞令を転記する